

◆文教警察委員会

教育委員会及び公安委員会の所管に属する事項
並びに総務部所管の教育に関する事項

◆若者・女性に選ばれる地域社会づくり特別委員会

- (1)社会減の状況と県の取組・課題
- (2)若者・女性が集まる魅力ある地域社会づくり
- (3)若者・女性が活躍できる地域産業の育成・創出
- (4)若者・女性が暮らしやすいデジタルを活用した地域社会づくり

委員会活動

令和7年
6月・7月

文教警察委員会

6月
30日

【議案説明】

<令和7年度6月補正予算>

国による高校無償化の見直しを踏まえ、
高等学校等の教育に係る家庭の
経済的負担を軽減するための補正予算

<職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正>

部分休業等の多様化に係る関係規定の整備、
子の年齢に応じた柔軟な働き方を
実現するための措置

7月
1日

【所管概況】

- 山口県警察所管事項説明

【議案説明】

- 警察署の名称、位置及び管轄区域に関する
条例の一部を改正する条例
- 住居表示の実施に伴い光警察署及び
山口南警察署の管轄区域の表記を整理するもの。

【報告事項】

- 損害賠償の額を定めることに関する専決処分

★教育関係

【報告事項】

- 高校生の就職状況・就職支援について

「ガイダンスの充実」と「マッチングの促進」に重点をおき、
1年時から生徒一人ひとりに寄り添った組織的できめ細かな
就職支援を推進し、就職を希望する生徒の進路実現を図る。



- 柳井地域・周南地域における再編統合により設置する新高校の校名について

開校予定日
令和8年
4月1日

山口県立柳井高等学校
(設置予定学科)
普通科、ビジネス情報科

山口県立田布施農工高等学校
(設置予定学科)
食農デザイン科、緑地土木デザイン科、
機械デジタル科、建築科、ライフデザイン科

- 令和8年度山口県公立高等学校の入学定員(案)について

- 令和7年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)について

「開け未来の扉 中国総体2025」の開催
大会期間:令和7年7月23日～8月20日

県内全ての県立学校の生徒が
自主的・主体的に大会のPRやおもてなしなど
大会を支える「高校生活動」の取組に参加

若者・女性に選ばれる
地域社会づくり特別委員会

7月4日 設置目的の抜粋

若者や女性に選ばれ、若者や女性が活躍でき、暮らしやすい地域社会づくりを進めるべく、
デジタルの力も活用した、本県が持つポテンシャルを最大限に活かした魅力ある地域社会
の構築や、地域の産業の高付加価値化を推進し、それを担う人材が県内外から集まる好
循環を生み出すための方策について調査研究を進め、政策提言を行う。

委員会質問内容

教育関係の質問内容

- 就職氷河期世代の教員採用について
- 学校における熱中症対策について

警察関係の質問内容

- 警察職員の熱中症対策について



県政報告会

5月24日
初めての
県政報告会
in 遠石会館

「ふくだるま」たちにも
舞台上で彩りを
添えていただきました!



5月24日(土)、県政報告会を開催いたしました。

当日は、雨が降る中にもかかわらず多くの皆様にご来場いただき、またこの二年間での県
政での取り組みについてお聞きいただくことができた貴重な時間となりました。

ご参加いただいた皆様から「県政での活動の内容が詳しくわかって良かった」、「普段知ら
ないお話を聞くことができて面白かった」、「取り組みへの気持ちが伝わった」などたくさんの
温かいお言葉をかけていただきました。本当にありがとうございます。

また、報告会を通してお話した政策や取組について、後日ご相談をいただくことも増えてま
いりました。

これからも、
皆様からのお声、ご意見を
大切に活動してまいります。



山口県議会議員

ふくだ
福田りえこ
県政レポート

Vol.
5
2025.08



福田りえこが
県政の課題を自分の目で見て、
皆様の声を聴いて、調べて、
考え、行動に移します!!

皆さまの
ご意見な
お寄せ
ください!

令和7年
4/24 県立徳山高校での
ニカラグア大使特別授業の見学



令和7年
5/7 周南運転免許センター開所式



令和7年
6/10 観光振興議員連盟での
山口県催事及び万博会場視察



令和7年
5/25 国際バルク戦略港湾徳山下松港
下松地区棧橋(～19m)完成式典



令和7年
6/11 山口県企業局
東部発電事務所視察



令和7年
6/11 山口県企業局
周南工業用水道事務所視察



令和7年
7/18 山口県立山口博物館
山陽新幹線50年展



7/18～
8/31
開催中!

ご挨拶

謹啓
盛夏の候 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます
さきの5月24日に初めての県政報告会を開催させていただきました
いつもあたたかくご支援 お力添えをくださります皆様にご感謝の気持ちでいっぱい
本当にありがとうございます これからも皆様のお声を大切に活動してまいります
熱中症も心配な季節ですので何とぞご自愛ください
皆様のさらなるご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます
山口県議会議員 福田りえこ 謹白

福田りえこ 事務所

〒745-0017 山口県周南市新町1丁目43-1 飯田ビル1F

TEL.0834-33-9411
FAX.0834-33-9412

E-mail: riekofukuda.office@gmail.com

令和7年
6/26 木
一般質問

映像配信は
こちらから



いのちを守る

①熱中症対策の強化について

学校教育

②県立高校入試について

(1)調査書について

(2)併願制について

デジタルインフラ

③マイナ免許証の対応について

④効率的・合理的な交通事故捜査について

① 熱中症対策の強化について

問

- 熱中症による死亡者数は増加傾向
- 2024年4月、改正気候変動適応法施行
→地方公共団体、事業者、国民の役割が明確化され、熱中症対策の強化が図られた
- その一環で、労働安全衛生規則が改正、2025年6月に施行
→職場での熱中症の早期発見と迅速かつ適切な対処、その体制整と実施手順作成、関係者への周知が義務付け

答

山口県知事

近年の気候変動の影響により、熱中症による健康被害が増加傾向にあり深刻化も懸念される中、県民の安心・安全を守るためには、熱中症対策の強化を図ることが重要です。

熱中症対策について県の取組

庁内連携組織の立ち上げ 関係課が連携し、効果的に熱中症対策に取り組む体制をつくり、県民への情報提供や予防対策に取り組む。	職場における熱中症対策強化 労働局や関係団体と連携して取組の徹底を図る。県民局の中小企業労働相談員による事業所への巡回訪問等を通じて周知啓発を行う。	対策支援に関する事業者等からの問い合わせ 県の制度に加え、相談内容に応じて国や市町の制度も紹介し丁寧に対応。
情報提供 熱中症の基礎知識や予防方法など県のHPでの発信、熱中症警戒情報など重要情報を迅速かつ確実に届くよう、市町と連携した伝達体制の構築。	熱中症予防 民間企業と連携したキャンペーンの展開。「暑さ指数」を測定できる機器の貸出を開始。	県庁内 熱中症対策に迅速かつ適切に対処できるよう、体調不良者を発見した場合の連絡体制や身体冷却等の対応手順を所属ごとに整備するとともに、職員に対しても予防対策の徹底を図る。

今後とも、熱中症による県民の健康被害の防止に向け、民間企業や関係団体、国・市町と連携して、熱中症対策の強化に取り組んでまいります。

② 県立高校入試について

問

(1)調査書について



令和8年度山口県公立高等学校入学者選抜(実施大綱)について

昨今、調査書における出欠記録の廃止をする議論が見られます。その背景には、生徒本人の責任ではない欠席に対する配慮を求めた文部科学省の通知や、不登校などで欠席日数が多い場合、入試に不利になるのではないかとする生徒の不安を払拭することがあります。山口県では、調査書における欠席の評価はどのようになっているのでしょうか。また、調査書における出欠の記録の必要性についてはどのようなご所見でしょうか。

答

副教育長

入学者選抜においては、生徒を多面的に評価することが重要であり、本県では、学力検査の得点だけでなく、調査書も重要な選抜資料としています。お尋ねの「出欠の記録」については、中学校での生活や、学習の状況を理解するために必要であると考え、記載事項の一つとしておいて、長期欠席者等のうち、希望する者については、欠席の理由や志望動機などを記載した「自己申告書」を提出してもらい、個人面接において説明する機会を設けることで、中学校時代の努力の成果や、高校で学ぶ意欲を適切に評価しているところです。

問

(2)併願制について



現在、国では併願制の導入に向けた検討が進められています。子供たちの可能性を開く入試制度となるよう、議論の深まりを期待したいと考えます。県教委としては、併願制のメリット・デメリットや山口県において考えられる課題について、どのように捉えているのでしょうか、ご所見をお伺いします。

答

副教育長

現在、国で検討されている公立高校の併願制

メリット	複数校への志願が可能となるため、希望する学校に、より積極的に挑戦できるようになることが想定。
デメリット	高校の序列化につながることや、学力偏重の傾向が強まっていくこと、生徒が志願する学校に偏りが出るなどが想定。

本県においては、中学生の普通科志向が強い中、専門高校への入学者の減少が見込まれることや、併願で複数校を受験する場合の面接等の実施方法、さらに、生徒の能力、意欲、努力の成果等を、多面的に評価できる選抜制度をどのように構築するかなどが課題になると考えています。県教委といたしましては、入学者選抜に関する、国や他県の動向についても情報収集に努め、引き続き、本県にとって望ましい選抜制度のあり方を検討してまいります。

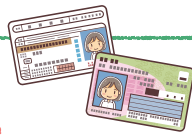
③ マイナ免許証の対応について

問

マイナ免許証を取得することのメリット

- 住所や氏名の変更手続きがワンストップ化
- 更新時手数料が安くなる
- 更新時にオンライン講習の受講対象となり得る

→モデル事業の終了後の現在は、オンライン講習を希望する場合、先にマイナ免許証への手続きが必要のため、より身近な施設で手続きができることが重要です。



①山口県におけるマイナ免許証の保有状況は。
②マイナ免許証への手続きが身近な施設でできることが県民の利便性向上につながると考えるが、今後どのように取り組んでいくのか。

以上2点のご所見をお伺いいたします。

答

警察本部長

マイナー一体化等の運転免許行政のデジタル化については、昨年12月の自動受付機の導入や、本年3月の、いわゆる「マイナ免許証」を保有できる制度の開始など大きな変換期を迎えております。

①県内のマイナ免許証の保有状況 (本年5月末現在)

そのうち約3割がマイナ免許証のみ

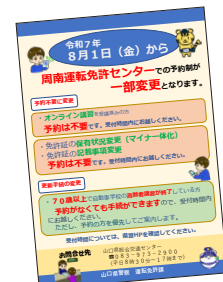
マイナ免許証約3,700人保有

約7割がマイナ免許証と運転免許証の2枚持ち

このマイナ免許証の保有者については、総合交通センターと周南運転免許センターにおける更新者全体の約2割を占めており、両センターでは、申請実態に応じたマイナ免許証の交付環境を整備するなど、県民の利便性の向上に取り組んでいるところであります。

②今後の取り組み

運転免許行政のデジタル化は、県民の利便性向上と、業務の合理化を進める上で大変重要であると認識しており、新たなニーズに応えるため、本年5月に周南運転免許センターを開設し、総合交通センターとの2つの即日交付施設でマイナ免許証の交付に対応しております。また、本年10月からは岩国警察署及び下関警察署、来年度当初には、萩地区で開設する即日交付施設でもマイナ免許証の交付に対応することとしており、交付窓口は、県内5施設に拡充する予定となっております。



8月1日(金)から予約制が一部変更となります!

周南運転免許センターの開設について

県警察といたしましては、マイナ免許証をはじめ、運転免許行政のデジタル化のメリット等について、各種媒体を活用した分かりやすい広報を推進し、実態に即した免許行政サービスの提供に取り組み、県民の利便性の更なる向上に努めて参ります。

④ 効率的・合理的な交通事故捜査について

問

交通事故が増加する中、事故抑止を前提として、科学的捜査の推進や事故分析の高度化等により捜査力を強化するとともに、捜査員の業務の効率化や合理化も重要と考えます。

他県での導入事例としては...

警視庁や福岡県警では、モバイルマッピングシステムを導入し、現場での測量や見取り図の作成時間が短縮され、渋滞緩和や警察官の負担が軽減したとの報道を目にしました。

交通規制による渋滞の発生は、市民生活に影響を及ぼし、捜査員の安全性の面からも正確で迅速な測量は重要と考えます。

答

警察本部長

近年の交通事故事件捜査は、防犯カメラやドライブレコーダー等の映像捜査、データ解析など、客観的かつ科学的な捜査の重要性が増し、捜査事項は複雑多様化しており、より効率的かつ合理的な捜査が必要となっています。当県においては、現場見取図が作成できる3Dレーザーシステムを平成25年から導入しており、現在2式を運用しています。本システムは、道路形状だけでなく、屋内や車内の撮影も可能であることから、交通部門以外の事件捜査でも活用し、業務の効率化を図っております。なお、業務の効率化の観点から、本年度より、交通指導課の交通鑑識係を警察本部及び東部・西部の警察署に配置するなどの体制を見直し、これに伴い、本システムの運用の効率化も向上しております。また、事故捜査で得られた事故原因等の情報については、GISで分析するなど、交通事故分析の高度化を図り、交通指導取締りや交通規制などにも活用しております。今後、こうした取組を継続することに加え、3Dデータで事故状況を再現するソフトウェアにより、視覚的な資料を作成するなど、効率的・合理的な交通事故捜査に努めてまいります。

事故現場捜査・データ取得

↓

真相を解明

・事故発生の原因を分析

・過失は何かといった分析

↓

安全安心な交通社会の実現へ

(道路改良や安全対策)



県警察では、安全安心な交通社会実現のための効率的・合理的な交通事故捜査に向けて、今後どのように取り組まれるのか、ご所見をお伺いします。

